

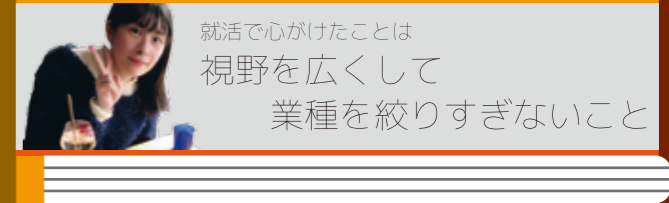
ミライブラリー

民間企業 ～金融～

2018年度卒業 言語応用コース* **野田 優里花** さん

就活で心がけたことは、視野を広くして業種を絞りすぎないことです。まだ将来やりたいことが決まっていなくても、様々な業種の説明会に行ってみたり、文学部で身につけたことで、今の仕事に生かされていると思ったりは、その学びを通じて相手の言葉に隠された真意が汲み取れるようになったことです。お客様が本当に知りたいことや、疑問に思っていることを把握するのに役立っています。

私は金融系の会社に勤めています。様々な分野の職場でも「その人がどれだけ優秀か」ということよりも「その人と一緒に働きたいか」ということが重視されると思います。勉強ももちろん大切ですが、大学生の間にしかできないことをたくさん経験してほしいと思います。きっとその経験が後々自分の糧になるでしょう。ぜひ、学業とそれ以外の活動の両面で大学生活を充実したものにしてください！



※言語応用コースは2018年度入学生をもって募集を停止しました。

大学院

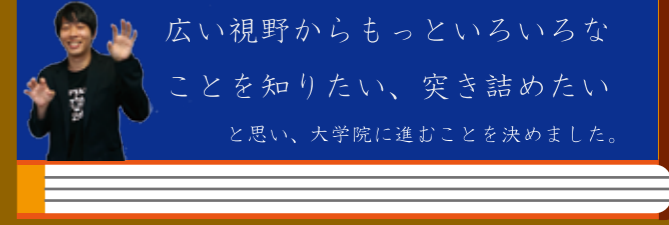
～大阪市立大学大学院文学研究科
人間行動学専攻教育学専修 前期博士課程1回生～

2018年度卒業 教育学コース **平塚 弘基** さん

幼い頃からいろいろなものに興味があり、考えることが好きでした。大学に進み、様々なことを学んだり、本を読んだりする中で、それを楽しいと感じつつ、ここはどうなっているのだろうという疑問も増えていきました。学部の4年間ではこうした知的関心を満たすには、短すぎました。広い視野から多角的なことを知りたい、突き詰めたいと思い、大学院に進むことを決めました。

卒論を作成していた頃からキャリア教育に興味があったので、教師の視点と授業づくりに着目し、研究を進め始めたところです。

大学院は大変だったり、忙しかったりすることも多いですが、とても楽しいところです。卒業後の進路は多種多様であり、どんな選択肢があるかを知りたい上での進路を決めることが大事だと思います。大学4年間、様々なことに挑戦してみてください。



広い視野からもっといろいろなことを知りたい、突き詰めたいと思い、大学院に進むことを決めました。

大学を出てからのことなんて、まだ考えていない？でも、先のことを考えるのに、早すぎるということはありません。それに、卒業後にどんな未来が待っているのかを知ることは、大阪市立大学文学部をより深く理解することにもつながるのではないのでしょうか。

ここでは、大阪市立大学文学部の卒業生の「声」を集めました。もう少し先の未来を覗いてみましょう。

公務員 ～大阪府庁財務部税務局～

2018年度卒業 表現文化コース **名 田 悠** さん

公務員になろうと思ったのは、実家が大阪市内で自営業を営んでおり、そこから中小企業支援に興味を抱いたのがきっかけです。企業利益のためではなく、府民のため、そして地域のために働くという姿勢に魅力を感じました。

私が現在従事している仕事は、文学部で得た知識が直接その業務内容に結びつくようなものではありません。しかし、論文を読むことを通じて培った課題発見力や、物事を多角的に捉える能力は、普段の業務の様々な場面で役立っていると感じています。

「公務員」というと、それぞれが固定したイメージを既に持っている傾向があるように思います。しかし、当然のことながら公務員といっても多種多様であり、それぞれの職場によって仕事の内容は大きく異なります。まずは公務員の仕事に対する先入観をなくし、視野を広くして、具体的にどのような職場があるのか調べてみるのが重要だと思います。



府民のため、そして地域のために働く

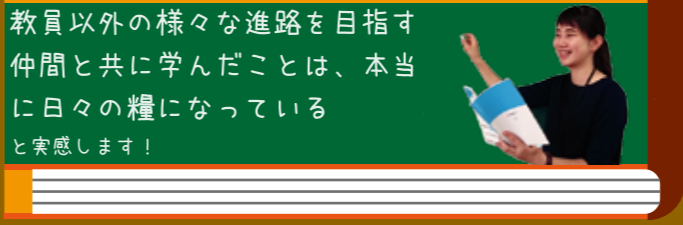
教員 ～大阪府 高校 英語科～

2018年度卒業 教育学コース **岡 杏紀** さん

教えることが好きで、学校での生活が楽しかったので、もう一度この場所に戻ってきたいと思ったのが、教員になろうと思ったきっかけです。

文学部で、自分が気になったことをとことん調べて、文章にまとめ、わかりやすく伝えるために発表したことが、日々の授業づくりの基礎となっています。また、現在授業でよくパワーポイントを利用してしているので、大学の授業でパワーポイントを使った経験がとても役立っています。

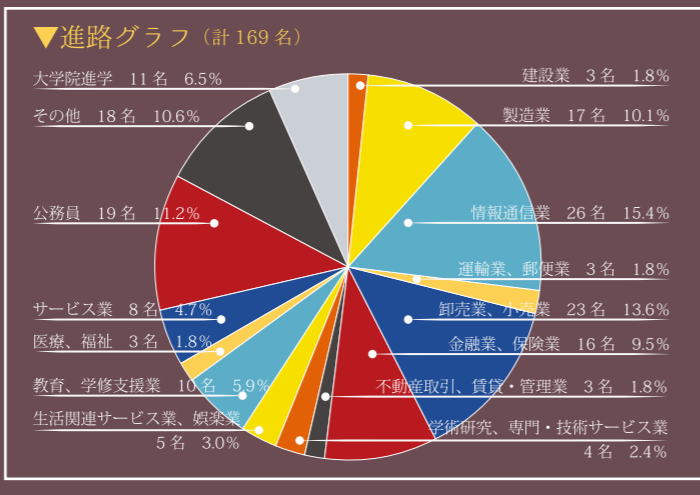
私自身がそうだったように、みなさんも教員になるには教育学部のほうがよいのではないかと考えていらっしゃるかもしれません。しかし、実際に教員になってみると、大阪市立大学文学部で教員以外の様々な進路を目指す仲間と共に学んだことは本当に本当に日々の糧になっていると実感します！



教員以外の様々な進路を目指す仲間と共に学んだことは、本当に日々の糧になっていると実感します！

2018年度卒業生の進路

大阪市立大学文学部の卒業生は様々な分野で活躍しています。このページでは、2018年度卒業生の職種分布と主な就職先のデータを掲載しています。



- ▲主な就職先
- 株式会社関電工
 - 住友林業株式会社
 - ヤマサ醤油株式会社
 - 山崎製パン株式会社
 - 大日本印刷株式会社
 - 株式会社大塚家具
 - 株式会社阪急阪神百貨店
 - 株式会社西松屋チエーン
 - 大和証券株式会社
 - 株式会社三菱UFJ銀行
 - S.M.B.C日興証券株式会社
 - 株式会社三井住友信託銀行株式会社
 - 三井住友海上火災保険株式会社
 - 明治安田生命保険相互会社
 - 三井住友海上火災保険株式会社
 - 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
 - 弁護士法人K.M.総合
 - 国立大学法人大阪大学
 - 門真市教育委員会
 - 大阪府教育委員会
 - 内閣官房内閣情報調査室内閣衛星情報センター
 - 厚生労働省大阪労働局
 - 京都府裁判所
 - 大阪国税局
 - 大阪地方裁判所
 - 奈良県庁
 - 兵庫県庁
 - 堺市役所
 - 大阪府庁
 - 大阪府役所
 - 大阪府庁
 - など

文学部で取得可能な資格

教員免許を取得しようと思ったきっかけは何ですか？

↓元々、教師になりたいと思っていました。そこで、自分の教えた科目である国語に対する専門性を高められ、かつ資格の取れる大学として大阪市立大学文学部を選択しました。

教員免許を取得しようと思ったきっかけは何ですか？

↓専門教科である国語について、文学部で学んでいます。高校の頃のような講義形式の授業ではなく、古文や小説の中での背景や人物などを自分で調べてくるといった演習形式の授業を通して、より深く文学作品や言葉について学んでいます。

教育実習での思い出を教えてください。

↓実習中は、実際に授業をする機会が多く授業準備が大変でした。しかし、生徒が私の授業をおもしろいと言ってくれるとやりがいを感じました。実習最後の日には、生徒たちがメッセージを書いて贈ってくれて、ほんとうに嬉しかったです。

教員免許



※言語応用コースは2018年度入学生をもって募集を停止しました。

博物館学芸員資格を取得しようと思ったきっかけは何ですか？

↓両親の影響もあり昔から博物館が好きでしたが、なぜそう思うのかわかりませんでした。受験生時代にこの資格を取得することができること知り、「なぜ私は博物館が好きなのか」という疑問を解くことができるのではないかと思えることができました。

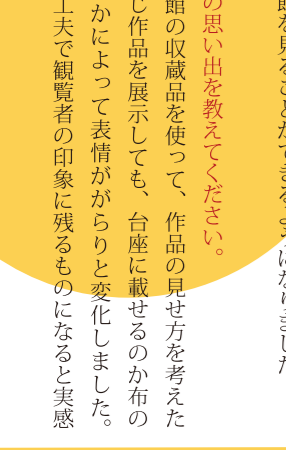
学芸員資格を取得しようと思ったきっかけは何ですか？

↓展示の仕方、作品のあつかい方などの実技面はもちろんですが、博物館の意義や歴史といったものを講義形式で学んでいます。学ぶほど博物館は奥が深く、今までは違う角度から博物館を見ることができるようになりました。

博物館実習での思い出を教えてください。

↓実際に博物館の収蔵品を使って、作品の見せ方を考えたことです。同じ作品を展示しても、台座に載せるのか布の上に載せるのかによって表情がガラリと変化しました。ちよつとした工夫で観覧者の印象に残るものになると実感しました。

博物館学芸員



取得予定の資格：博物館学芸員

大阪市立大学文学部では、資格取得のための課程が設置されています。資格取得には、卒業要件とは別に定められた授業や実習を、計画的に履修することが必要です。

- ・中学校教諭一種免許状（社会、国語、英語、中国語、ドイツ語、フランス語）
- ・高等学校教諭一種免許状（地理歴史、公民、国語、英語、中国語、ドイツ語、フランス語、博物館学芸員）
- ・社会調査士（社会学コースのみ）
- ・認定心理士（心理学コースのみ）
- ・公認心理師（心理学コースのみ・詳細は心理学コースのページを参照）
- ・地域調査士（地理学コースのみ）